

2017年1月13日

フレゼニウス メディカル ケア社は、北米地域の責任者の変更を発表しました。

独/フレゼニウス メディカル ケア社(FMC)は、本日、北米地域の責任者の変更を発表しました。William (Bill) Valle が、2017年1月13日付で、北米地域の新 CEO (最高経営責任者) に就任しました。Bill Valle は、Agilon Health 社の CEO に就任した Ronald (Ron) Kuerbitz の後を引き継ぎます。Agilon Health 社は、2016年に設立されたヘルスケア・サービスおよびテクノロジー関連の企業であり、医師と提携してバリューに基づくヘルスケア提供システムを構築しています。

「FMC と Agilon Health 社は、患者と介護者に管理、技術及び経営資源を提供し、ヘルスケア分野の異なる部門に適切な患者、時間及び場所に適切な資源を集中させることで、ヘルスケア分野をより効果的にするビジョンを共有しています。ヘルスケア部門のその焦点は、サービスに対する報酬という考え方から価値に基づく医療サービスという考え方に移行するために不可欠であり、システムのすべての参画者にとって、より良い成果、よりよい経験、より良い経済性へつながる道になるものと考えます。私は FMC で著しく有能で献身的なチームの成果を非常に誇りに思っています。また、私は創造的な Agilon の専任チームの一員になれることに嬉しく思います。」と Ron Kuerbitz は語りました。Kuerbitz は、2月中旬まで会社に在籍し、その間に同社の経営陣の移行をスムーズに行えるように努めます。

Bill Valle は 2014 年以來、FMC 北米 (FMCNA) の透析クリニック事業を担当する上級執行副社長 (EVP) を務めていました。透析クリニック事業は、血管アクセス事業同様、同社の最大の事業分野です。同氏は、米国とプエルトリコの 2,400 以上の外来施設とホームケアと 1,400 件の院内ケアにつきマネジメントを成功裏に担当しました。約 187,000 人の透析患者がこれらの施設で維持透析療法を受けています。

Bill Valle は 2009 年に FMCNA に入社し、透析業界で 22 年の経験があり、Gambro Healthcare, Inc.を含むいくつかの透析関連企業での要職を歴任しました。

2014 年まで、Bill Valle は FMC Integrated Renal Services の社長を務めました。彼は Fresenius Vascular Care と FMC のサービス事業開発チームを率い、FreseniusRx pharmacy、Inpatient Services、Spectra Laboratories などの他の主要なプロバイダー業務部門の統合を担当しました。

「長年にわたり優れた貢献をしてきた Ron には感謝したいと思います。特に、患者のための連携ケアネットワークの構築に向けた戦略的な取り組みに強い責任を果たしてきました。私共は Ron の今後の益々の活躍を願っています」と FMC の最高経営責任者兼取締役会議長の Rice Powell は語りました。「私が構築してきた世界クラスの経営幹部とその執行部門

へと、私共が作り上げてきた比類のないケアネットワークを大変誇りに思っています。Billの成功の実績と FMCNA とヘルスケア分野での彼の広範囲な経験は、彼がこのポストに値するものであることを示していると考えます。私は、私共が成長し続け、私共のビジネスを連携ケアネットワークに統合し続けていくにあたり、彼が FMCNA の指導者にふさわしいものと確信しています。」

FMC Management AG の監査役会議長の Stephan Sturm は、「Bill Valle は、長年にわたって FMC の成功に大きく貢献してきました。当社の目の前にある戦略的な機会と課題を十分に理解していることから、Bill のリーダーシップは、同社の継続的な成功を確実なものにしていくことでしょう。」とコメントしました。

フレゼニウス メディカル ケア ジャパン株式会社

フレゼニウス メディカル ケアについて：

フレゼニウス メディカル ケアは、全世界で慢性の維持透析治療を受けている 280 万人の腎疾患を持つ患者のために製品とサービスに関する世界最大のプロバイダーです。3,432 の透析施設のネットワークを通じて、フレゼニウス メディカル ケアは、世界中の 294,043 人の患者に透析治療を提供しています。フレゼニウス メディカル ケアはまた、透析装置やダイアライザーなどの透析製品のリーディングプロバイダーでもあります。そのコア事業に沿って、同社は周辺のケアコーディネーション分野でさらに医療サービスの範囲の拡大に焦点を当てています。

免責事項：

このリリースでは、様々なリスクや不確実性の影響を受けている将来の見通しに関する記述が含まれています。実際の結果は、ビジネス、経済と競争条件、規制改革、外国為替レートの変動、訴訟または調査手続における不確実性、および資金調達の利用可能性の変化を含む特定の要因のために、これらの将来見通しに関する記述に記載されているものと大きく異なる可能性があります。これらおよびその他のリスクや不確実性は、米国証券取引委員会に提出した、フレゼニウス メディカル ケア AG&カンパニーKGaA 社の報告書に詳述されています。フレゼニウス メディカル ケア AG&カンパニーKGaA 社は、このリリースの将来の見通しに関する記述を更新する一切の責任を負いません。